

令和8年4月22日

佐野市普通河川等整備方針策定業務委託に係る公募型プロポーザル
質問事項及び回答

番号	質問事項	回答
1	「4 対象河川」について ・対象河川の概ねの延長を教えてください。 ・対象河川のうち、河道諸元データがあり、河道横断図の資料が存在する河川の延長を教えてください。	・約 56,572m ・約 11,800m ただし、全延長の河道横断図資料があるわけではありません。
2	「12 3) 現況流下能力の評価」について ・河道横断図が得られない河川での現地簡易測量は契約変更の対象と考えてよいでしょうか。そうでない場合は、目視等の非常に簡易な方法で大丈夫でしょうか。	・契約変更の対象になりません。また簡易測量の方法について、指定はしておりません。
3	「12 5)計画規模・優先順位の検討」について ・費用対効果の検討は治水経済調査マニュアルに則った方法ではなく、(浸水実績図を作成できる場合のみ)の被害額や費用関数等の簡易な方法で算出した工事費をベースとした簡略した方法によるものと考えていいでしょうか。	・費用対効果の算出方法について指定はしておりません。
4	「12 6)関係部署等の運営補助」について ・4回開催のスケジュール感を教えてください ・関係部署は、どのような関係部署となりますでしょうか。	・関係部署との協議が必要となった際、適宜開催するというイメージになります。 ・下水道課や業務を進めるにあたって協議を要する必要性が生じた部署及び関係機関を想定しています。

5	<p>業務内容説明書 9 ページ最下部「※主任技術者が主担当技術者を兼務する場合の評価点については、主任技術者の業務実績のみで評価を行う。」について</p> <p>・主任技術者と主担当技術者を兼務する場合、主担当技術者の業務実績(最高で9点)は評価されず、0点になるという理解でよろしいでしょうか。</p> <p>また、理解が異なる場合、正しい評価方法をご教示ください。</p>	<p>・主任技術者と主担当技術者を兼務する場合は、評価の内容「主担当技術者の業務実績・保有資格」の配点(最高で15点(6+9))が評価対象外となります。</p>
6	<p>業務対象河川である「佐野市都市計画域内における主要な普通河川 26 河川及び準用 3 河川」の対象河川名・佐野市管理区間延長・位置図について</p> <p>・業務内容説明書 4 ページ「10 (3) 既存資料の閲覧」①資料名「主要な河川台帳(案)、河川現況調、佐野市公共下水道計画一般図(雨水)」において確認できますでしょうか。</p> <p>また、「対象河川名・佐野市管理区間延長・位置図」が確認できない場合、別の閲覧資料を用意していただくことは可能でしょうか。</p>	<p>・事前に担当課へ問合せいただき、担当課窓口にて確認(メモ等)をお願いします。</p> <p>・主要な河川台帳(案)、河川現況調、佐野市公共下水道計画一般図(雨水)のみ閲覧対象となります。</p>
7	<p>業務対象河川である「佐野市都市計画域内における主要な普通河川 26 河川及び準用 3 河川」について</p> <p>・既定計画等の検討報告書、又は AB 表等の計画諸元について存在しますでしょうか。また、存在する場合、閲覧は可能でしょうか。</p>	<p>・存在しません。</p>
8	<p>・仕様書に「主要な普通河川 26 河川及び準用河川 3 河川を基本とする」とありますが、対象となる具体的な河川名および、それぞれの位置を特定できる図面(河川図・位置図等)をご提供いただけますでしょうか。</p>	<p>・事前に担当課へ問合せいただき、担当課窓口にて確認(メモ等)をお願いします。</p>